
Nutanix クラスターには、クラスターの構成情報や統計情報など(Pulse)を送信する機能と、障害を検知した際のアラートメールを送信する機能が備わっています。Nutanix サポートにこれらの通知情報を送信することで、潜在的な問題や特定された問題が早急に解決できます。以下に Pulse とアラートメールの特徴と設定方法などを説明します。

Pulse とアラートメールの送信は Nutanix Default Tunnel と SMTP の二つの方式があります。

- Nutanix Default Tunnel

デフォルトで使われる送信方式です。お客様環境のクラスターと Nutanix サポートセンター側のサーバとの通信を HTTP トンネリングによって確立します。Nutanix Default Tunnel を使ってアラートメールや Pulse データを送信するには、クラスター内のすべての CVM から下記 Nutanix 側のサーバの名前解決とポート 80、8443 への通信を許可する必要があります。

- ・ nsc01.nutanix.net
- ・ nsc02.nutanix.net

- SMTP

Nutanix クラスターがインターネットに接続していない、ないしはセキュリティ上 Firewall で通信を絞ることが厳しい場合、社内の SMTP サーバ経由で送信することも可能です。これによってクラスターがインターネット接続せずに送信できるようになります。

Pulse

■特徴

Pulse を有効にすると、クラスターの構成情報や統計情報などが定期的に Nutanix サポートまで送付されます。Pulse によって送られた情報が障害発生時の調査に役立てられて、Nutanix サポートが迅速に調査を開始することができるようになります。

■設定方法

1. Prism Web Console にログインして、ギアアイコンから[Pulse]をクリックします。

Pulse is the Nutanix automated support system. Configure it below for this cluster.

Enable

Email Recipients
 Nutanix Support (nos-asups@nutanix.com) Comma separated email list
user1@nutanix.com,user2@nutanix.com,user3@nutanix.com

Verbosity
Basic CoreDump

| CONNECTION STATUS | STATE |
|-------------------|---|
| Mode | Default Nutanix Tunnel |
| Status | ● SUCCESS |
| Service Center | nsc02.nutanix.net |
| Established Since | 12/20/17, 10:04:03 PM |

Cancel Save

2. Pulse を有効にするには、[Enable]にチェックを入れます。
3. Email Recipients の[Nutanix Support(nos-asups@nutanix.com)]にチェックを入れて、Nutanix サポートまでメールが届くように設定します。
4. Pulse データを他のアドレスにも送信したい場合は、Email Recipients の欄に他のメールアドレスを追加します。コンマで区切ったら複数の受信者を追加可能です。
5. Verbosity を設定して、Pulse が収集する内容を調整します。
 - ・ Nothing - Pulse 情報を収集しません。
 - ・ Basic - 基本的な統計情報(サービス、CVM、Hypervisor)とクラスター情報、パフォーマンス統計情報などを収集します。
 - ・ Basic CoreDump - デフォルトでこのレベルが設定されます。Basic で収集する情報に加えて、障害発生時に生成された CoreDump ファイルの関連情報も収集します。
6. Save をクリックして保存します。

■ Pulse 状態の確認

ポータルのアセットページから該当機材の Pulse Status が確認できます。

<https://portal.nutanix.com/#/page/assets>

有効な場合は緑色、無効な場合は赤色です。

■ 補足

Pulse が取得するデータについて KB2232(<https://portal.nutanix.com/kb/2232>)をご参照ください。

ゲスト VM、ユーザデータ、IP アドレスやホスト名などの機密情報は取得されません。

Prism Web Console ガイドには Pulse を使用する際のネットワーク要件についての記載がございます。

ご使用になられる AOS バージョンの Prism Web Console ガイドを合わせてご確認ください。

Pulse Access Requirements (AOS 5.1)

<https://portal.nutanix.com/#/page/docs/details?targetId=Web-Console-Guide-Prism-v51:wc-support-pulse-wc-c.html>

アラートメール

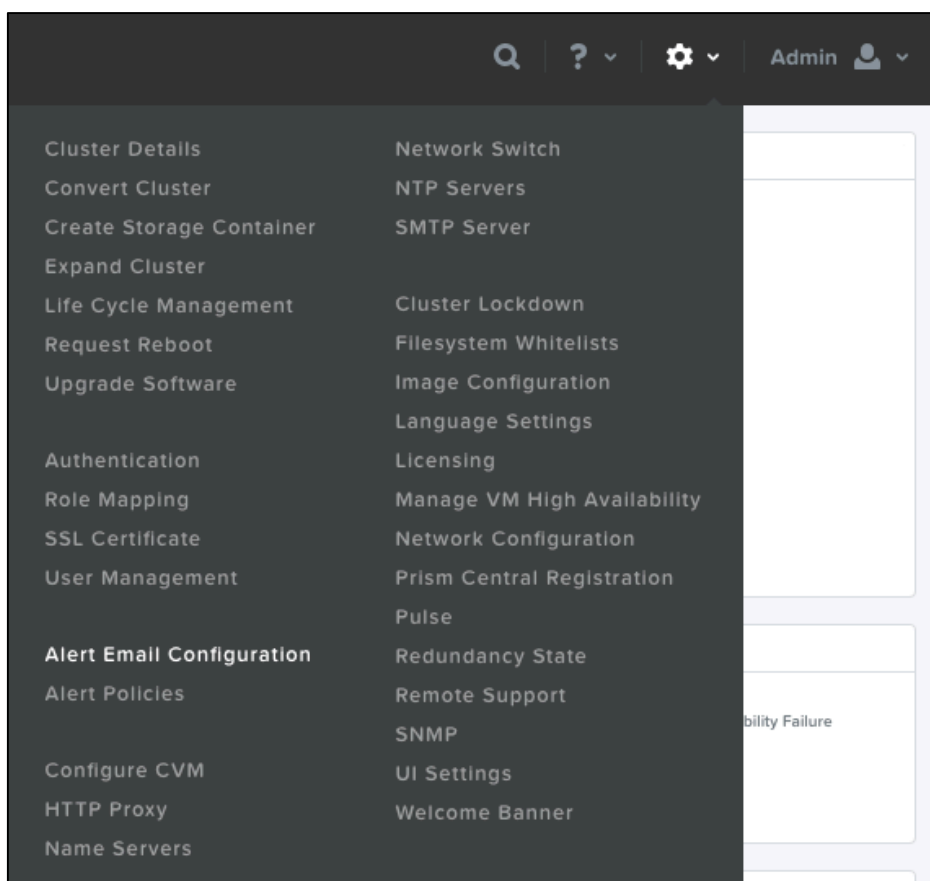
■特徴

重大障害を検知した際に自動的にアラートメールを Nutanix サポート、または指定された宛先に送信する機能です。Nutanix サポートがアラートメールを受信したら、アラート内容に応じてサポートケースを自動的に発行することが出来ます。アラートによる自動ケース作成機能を利用することで、障害発生した直後に Nutanix サポートより連絡が参りますので、迅速に調査を開始することができます。

■設定方法

1. Alert Email Configuration を開く

Prism → ギアアイコン → Alert Email Configuration



2. Default Nutanix Tunnel を利用する場合

The screenshot shows the 'Alert Email Configuration' window with the following settings:

- Settings:** 'Email Every Alert' is checked, and 'Email Daily Digest' is unchecked.
- Email Recipients:** 'Nutanix Support (nos-alerts@nutanix.com)' is checked. There is an empty text box for 'Additional email recipients'.
- Connection Status Table:**

| CONNECTION STATUS | STATE |
|-------------------|---|
| Mode | Default Nutanix Tunnel |
| Status | ● SUCCESS |
| Service Center | nsc02.nutanix.net |
| Established Since | 11/07/17, 3:24:03 PM |

Buttons at the bottom: Cancel, Apply, Save.

3. SMTP サーバを利用する場合

The screenshot shows the 'Alert Email Configuration' window with the following settings:

- Settings:** 'Email Every Alert' is checked, and 'Email Daily Digest' is unchecked.
- Email Recipients:** 'Nutanix Support (nos-alerts@nutanix.com)' is checked. There is an empty text box for 'Additional email recipients'.
- Connection Status Table:**

| CONNECTION STATUS | STATE |
|-------------------|---------------------------------------|
| Mode | SMTP Server (Details) |

Buttons at the bottom: Cancel, Apply, Save.

Nutanix サポートにアラートメールを送信するには下記項目を有効にする必要があります。

- Nutanix Support(nos-alerts@nutanix.com)にチェックが入っている
- Email Every Alert にチェックが入っている
- TUNNEL、もしくは SMTP の Connection Status が「SUCCESS」である

■テストメールの送信方法

1. CVM に SSH でログイン
2. 下記コマンドでテストメールを送信

```
ncli cluster send-test-email recipient=<受信先メールアドレス> subject="<メールの表題>"
```

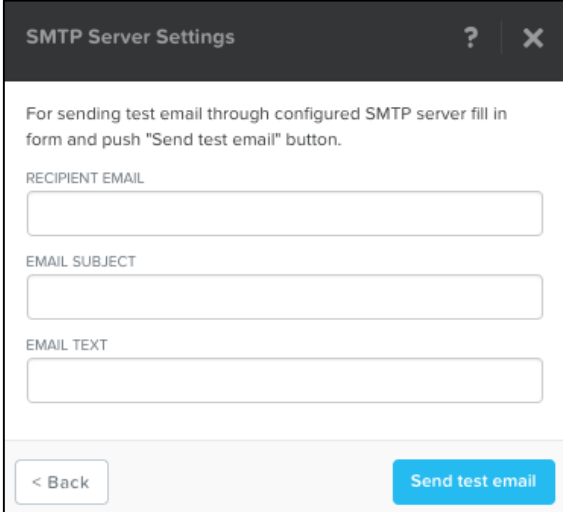
実行例：

```
nutanix@CVM:~$ ncli cluster send-test-email recipient=abc@nutanix.com subject="Test Email"  
Test email sent successfully
```

recipient にお客様のメールアドレスを入れて、テストすることもできますが、Nutanix までメールが送信できるか確認するには、「nutanix.com」ドメインのメールアドレスが必要です。そのため事前にサポートケースを作って、Nutanix サポートエンジニア宛にテストメールを送信していいか確認してください。

「nutanix.com」ドメインの宛先を指定したメールがうまく送信できれば、「Nutanix Support(nos-alerts@nutanix.com)」までも送信できるはずです。

補足：SMTPサーバを利用する場合は、「SMTP Server」からテストメールを送信することができます。
ギアアイコン → SMTP Server → Test （SMTP設定した場合のみ有効）



SMTP Server Settings

For sending test email through configured SMTP server fill in form and push "Send test email" button.

RECIPIENT EMAIL

EMAIL SUBJECT

EMAIL TEXT

< Back Send test email

アラートメールによるケースの自動作成

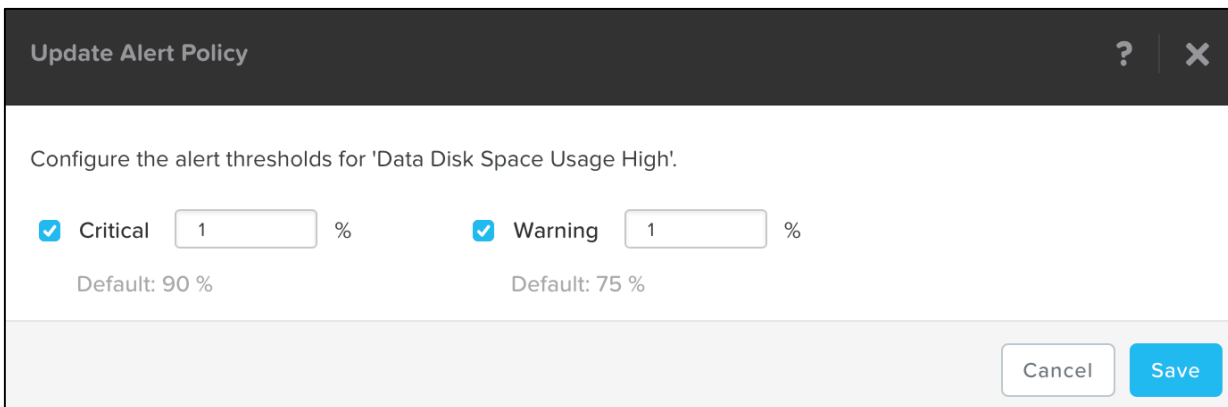
Nutanix Support(nos-alerts@nutanix.com)にアラートメールが届きますと、アラートの種類によって自動的にサポートケースが作成されます。

具体的にどのようなアラートがケースを作成するかについて、下記のKBをご参照ください。

<https://portal.nutanix.com/kb/1959>

アラートケースが作成されるか確認するには、お客様の環境で KB1959 内のいずれかのアラートを発生させる必要があります。下記の手順で、DiskSpaceUsageHigh というアラートを発信させることができ、Nutanix 側に届きましたら自動的にケースが作られます。

1. Prism → ギアアイコン → Alert Policies を開きます。
2. A1005 Data Disk Space Usage High というアラートのアクション(鉛筆アイコン)をクリックします。
3. 以下のように変更して Save で保存します。



4. 25 分後にアラートが Prism に上がってきたことを確認します。

※NCC が古い場合上記設定画面がない場合があります。

データ用ディスクの使用量が Alert Policy で設定された閾値を超えた場合に DiskSpaceUsageHigh のアラートが出ます。そのアラートが Nutanix に送信されて、自動的にサポートケースが作成される流れとなります。作成されたケース番号はサポートポータルから確認できます。

また、アラートケースが自動的に発行された場合、弊社サポート担当よりアセットやクラスターに登録された **Primary サポートコンタクト** に連絡させていただきます。Primary サポートコンタクトの登録方法は以下の資料をご参照ください。

Nutanix 機器の登録情報の管理

<https://go.nutanix.com/rs/031-GVQ-112/images/NTNXJP-003-SupportPortalContactRegistration.pdf>

参考情報

Configuring Alert Emails

<https://portal.nutanix.com/#/page/docs/details?targetId=Web-Console-Guide-Prism-v51:wc-alert-email-enable-wc-t.html>

Configuring an SMTP Server

<https://portal.nutanix.com/#/page/docs/details?targetId=Web-Console-Guide-Prism-v51:wc-system-smtp-server-wc-t.html>

Nutanix 機器の登録情報の管理

<https://go.nutanix.com/rs/031-GVQ-112/images/NTNXJP-003-SupportPortalContactRegistration.pdf>